

各位

上場会社名 株式会社 テイン
 代表者 代表取締役社長 市野 諒
 (コード番号 7217)
 問合せ先責任者 取締役 那須 賢司
 (TEL 045-810-5511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,539	31	25	10	1.84
今回発表予想(B)	3,245	△42	△45	△206	△37.68
増減額(B-A)	△293	△74	△71	△216	
増減率(%)	△8.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	4,222	73	77	20	3.52

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,341	△0	△4	△2	△0.54
今回発表予想(B)	2,744	△187	△181	△282	△51.70
増減額(B-A)	△597	△187	△176	△279	
増減率(%)	△17.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	3,881	90	95	57	9.71

修正の理由

通期の連結業績につきましては、米国発の金融危機に端を發した世界的な景気の低迷に底打ち感が見られ、また国内においてはエコカー減税等を始めとする景気刺激対策などもあって回復の兆しが見られますものの、現状においてその基調は極めて緩やかなものとなっております。当社の属するカーアフター用品市場におきましては、自動車メーカーへ納入する部品市場と異なり、その回復にはさらに一定の期間を要することが予想されます。このため、通期の売上高については、当面厳しい展開が継続することが予測されることから、前回公表した計画を下回る見通しとなりました。

また損益につきましては、このような経営環境の中、徹底した固定費や経費の削減、また生産体制の改革などを引き続き鋭意推進いたしますが、前述の売上高の減少に伴う売上総利益の減少を補うまでには至らず、また第2四半期において繰延税金資産の取崩しをおこなったことなどもあり、営業利益、経常利益、当期純利益が計画に対して下回る見通しとなりました。

以上により、通期の連結業績予想数値を上表のとおり修正いたします。

個別の業績予想につきましても、前述の状況と合わせて、在庫適正化の一層の推進により子会社への売上高が減少することなどにより、上表のとおり修正いたします。

以上